

図書館だより



武雄高等学校 図書指導部

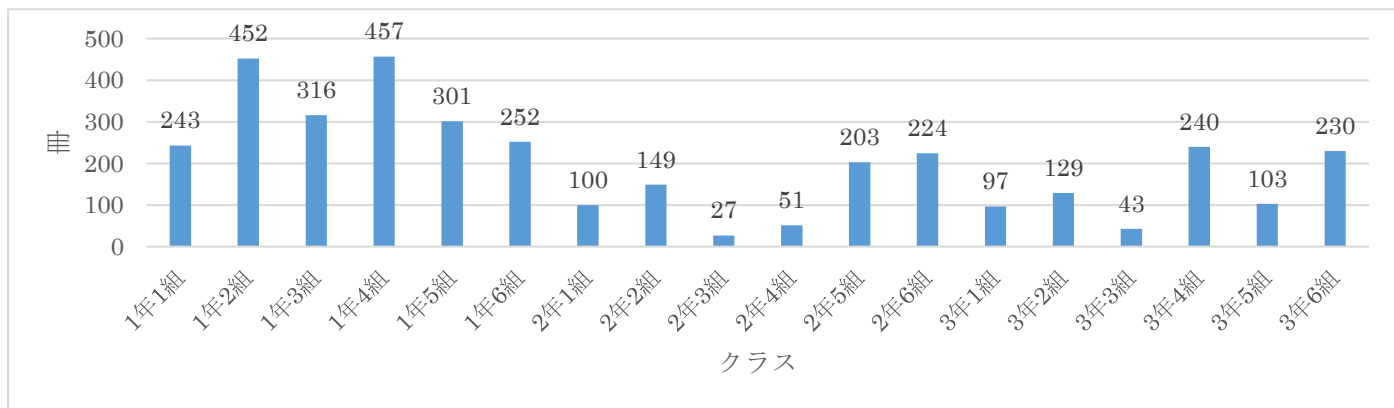
令和3年3月12日発行

桜が咲き始め、出会いと別れの季節になりましたね❀1・2年生のみなさん、素敵な本との出会いはありましたか？(*´艸`) 1年間図書館を利用いただき、ありがとうございました☆来年度もぜひよろしくお祈いします(*´▽`)



令和2年度 クラス別貸出総数

※2020.4.1～2021.2.28



<学年別の貸出総数> 1年：2021冊 2年：754冊 3年：842冊

《令和2年度・武雄高校図書館 目標と達成状況》

①貸出総数 3500冊以上

→貸出総数は 3617冊でした。目標達成できてよかったです☆今後もたくさんの本を借りて読んでみてください(*´艸`)

②各クラス 80%以上の生徒が貸出冊数 2冊以上 (特に1・2年生)

→達成したクラス数は 1年が 2/6クラス、2年が 0/6クラスでした。1年生はあと一歩で目標達成のクラスがありましたので、来年度はぜひ 80%以上クリアしてみましょ！2年生は 50%以上を達成しているクラスが 2クラスでした。来年度の大学入試での小論文対策のためにも、読書習慣をつけることをおすすめします(^^)!

③生徒 1人あたり年間貸出 5冊以上

→1人あたりの平均冊数は 1年が 8.5冊/人、2年が 3.2冊/人、3年が 3.6冊/人でした。1年生はこの調子で、今後もたくさんの本に親しんでみましょ☆2年生は教養をつけるためにも、多くの本に触れてみましょ(^^)!

*図書委員のみなさんや先生方のご協力のおかげで、図書館の運営がとても円滑にできました。1年間のご協力、ありがとうございました!



令和2年度 貸出BEST5

※2020.4.1～2021.2.28

順位	書名・著者名・出版社名	内容など	貸出回数
1	『か「」く「」し「」ご「」と「』』 住野よる（新潮社） 	クラスメイト5人の「かくしごと」が照らし出す、お互いへのもどかしい想い。眩しくて時に切ない、青春群像小説。 ☆このほかにも住野よるさんの作品はたくさんありますので、住野さんファンの方はぜひ図書館まで来てください！	13
2	『むかしむかしあるところに、死体がありました。』 青柳碧人（双葉社） 	「浦島太郎」や「鶴の恩返し」といったみなさんご存じの《日本昔ばなし》を、密室やアリバイ、ダイイングメッセージといったミステリのテーマで読み解く全く新しいミステリ。 ☆続編の『赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。』もありますので、一緒にどうぞ！	12
2	『青の数学』 王城夕紀（新潮社） 	数学に高校生活を賭す少年少女たちを描く、熱く切ない青春長編。 ☆数学の先生方の間でとても人気の作品です！	12
2	『屍人荘の殺人』 今村昌弘 （東京創元社） 	神紅大学ミステリ愛好会会長であり「名探偵」の明智恭介とその助手、葉村譲は、同じ大学に通うもう一人の名探偵、剣崎比留子と共に日くつきの映研の夏合宿に参加するため、ペンション紫湛荘を訪れる。 ☆2019年に映画化されました！	12
5	『フィンランドの教育力』 リッカ・パッカラ （学習研究社） 	日本におけるゆとり教育の見直しのきっかけとなった PISA の 2003 年調査の結果発表以降、フィンランドの教育への関心は高い。フィンランドの小学校教諭で 2 児の母でもある著者が、フィンランドの教育現場を語る。 ☆教育関係志望の人には特におすすめです！	11



お知らせ

- ①督促状を修了式（3/24）の前に配布しますので、延滞している本がある人は早めに返却してください(^_^)/また、学級文庫の本を未だに持っている人は、必ず図書館まで直接返却しに来てください(´_ゝ´)ノ
- ②貸出は 3/24 まで可能です。3/25 からは返却だけしかできませんので、気を付けてください！(´_ゝ´)また、3/25 からは 16:35 閉館です。